

高専大会に行かれた皆さん、お疲れさまでした！！5年生にとっては最後の大会なので、思い入れも特に強かったのではないのでしょうか？

さて、今年は北京五輪におおいた国体と、スポーツ大会目白押しの1年ですよね。みなさん、めじろんダンスはもう覚えましたか？

というわけで、今回のテーマは「体育・スポーツ」です！！

私の一冊

このコーナーでは、ゲストさんについてのあれこれやおススメの本について、インタビュー形式で紹介しています。記念すべき第一回は、一般科目（理系）・川内谷一志先生です。

柔道との出会い

ー川内谷先生（以下：先生）と言えば、やはり「柔道」というイメージがありますが、先生が柔道と出会ったのはいつですか？

中学から柔道をやっているって思っている人が多いんだけど、実は中学の時は砲丸投げをやっていた。

ーじゃあ、先生は陸上をやられていたんですか？

そう。だから走るのも速かったんだけど、砲丸が伸びてきたから砲丸をやっていたんです。それで、砲丸投げで全国チャンピオンになって…それを新聞で見た東海大付属第四高校（以下：第四高校）の先生が、「柔道やらないか？」ってスカウトに来たのが、柔道との出会いかな…。

本当は数学の先生になりたくって、北島三郎と同じ函館西高校ってところに行こうとしてたんだけど、第四高校の先生からどうしてもって言われて。入学金も授業料も全部免除で… たぶん、試験も受けずに合格したのは私だけだったんじゃないかな？

世界の柔道と日本の柔道

ー先日行われたオリンピックの種目にも柔道がありましたが、日本の柔道とどこか違うという印象があったのですが、先生から見てオリンピックの柔道はいかがでしたか？

たしかに、日本人の感じ方からするとそうなのかもしれないけど、ヨーロッパでは、あぁいうのもありなの。日本人はまっすぐ立って始めようとするんだけど、外国人は転びたくないから、構え方が日本人とは変わってくるのよね。でも、それってルール違反でも何でもないので、私としてはあぁいうのもありじゃないかなって思う。

ただ、嘉納先生（嘉納治五郎師範）が教えてた柔道では、まっすぐ立って組むから、それを歪んで伝えてしまったっていうのかな？ 伝え方を間違ったのは私たち日本人だから…日本人が悪いと思いますよ。

私の一冊

ー先生の好きな本、もしくはお勧めの本を教えてくださいませんか？

「国家の品格」です。これがホント良くってねえ、この中で一番好きな言葉の中に「ならぬものはならぬ。」っていうのがあるんだけど。知ってる？



川内谷一志先生

一般科目（理系）准教授。1C担任。
1年生、4年生の保健体育と低学年の柔道を担当。柔道部の顧問をしておられる。



ー白虎隊の…

そう。たとえば、人を殺したらだめだっていうのは分かるでしょ？ どんな理由があっても、人殺しはだめ…だめなものはだめなんです。そういうのが、大事な事なんじゃないかな？ っていうんですよ。最近じゃ「どうして？」とか「でも、こうだから…」とかいって、理由をあれこれ付けたりするんだけど、だめなものはだめなんだっていう、そういうものがあるっていうのを、認識して欲しいですね。

もう一冊が、「夢をかなえるゾウ」っていうやつなんですけど。この本も、みんなに読んでもらいたいですね。

ーでは最後に、学生にメッセージや伝えたい言葉を教えてください。

「人は年をとるから老いるのではない。希望を失った時に老いるのだ」っていう言葉があって、ホントその通りだなって思うもん。だから、私もずっと夢を持ってるから、自分が老いてるとは思わないですね。私はこの言葉に本当に勇気をもらいました。



大分県高等学校図書委員研修会

8月5日（水）に、別府市の亀の井ホテルで「大分県高等学校図書委員研修会」が開催されました。本校からは、3年生3人が参加しました。詳しくは、図書館報をご覧ください。



ブックハンティング

5月22日（木）に、紀伊国屋書店で本年度最初のブックハンティングが行われました。ブックハンティングとは、図書館に入れるのにふさわしいと思う本を、図書委員が書店に行って選ぶという企画です。参加した図書委員に、ブックハンティングで選んだ本の紹介文を書いてもらったので、いくつか紹介したいと思います。



パラシュート

この作品は、「リアル鬼ごっこ」で有名な山田悠介さんが書いた本です。今回の作品はこら一作品ではなく、今の日本なら今後起こるかもしれないといったような少し考えさせられる作品になっています。

2人の大学生が日本と戦争状態にあるA国のテロリストに拉致され、A国は日本に攻撃を止めるよう命じるのですが、そのとき総理がとった行動とは？

